

大分県大分市の火災による被害状況等について（第5報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（11/22 14:00 時点）

○18日は冬型の気圧配置となり、大分県では概ね晴れたが、気圧の傾きが大きくなった影響で、海上を中心にやや強い風が吹き、寒気の影響で雨や雪が降った所があった。

○大分市では、向こう1週間は概ね晴れや曇りの天気が続く見込み。空気の乾燥した状態が続くため、火の取り扱いに注意。

■ 道路（11/22 14:00 時点）

○高速道路

〔火事による通行止め：なし〕

○有料道路

〔火事による通行止め：なし〕

○直轄国道

〔火事による通行止め：なし〕

○補助国道

〔火事による通行止め：なし〕

○都道府県道等

〔火事による通行止め：1県1区間〕

・大分県 1区間（被災なし：延焼地域への進入防止のため）

■ 上水道（11/22 15:00 時点）

・県内1自治体において断水中。

・自治体において、応急給水を実施中。

【都道府県】 市町村名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【大分県】				
おおいたし 大分市	9	9	11/19～	・消火活動に伴う水圧低下による断水 ・応急給水実施中
合計	9	9		

- その他・・・(河川、ダム、砂防、海岸、下水道、住宅、公園・都市、鉄道、航空、物流・自動車、海事、港湾、観光、官庁施設) 関係の状況
・被害情報なし

3 TEC-FORCE 等の活動

(1) ホットライン構築状況

1 県 1 市と構築済み

都道府県	ホットライン構築数
大分県	1 県 1 市(大分市)

(2) TEC-FORCE 等【8 人派遣】(これまでのべ 35 人・日) ※予定含む

○リエゾン：派遣なし(これまでのべ 10 人・日)

○JETT：派遣なし(これまでのべ 8 人・日)

○被災状況調査班等：派遣なし(これまでのべ 1 人・日)

○延焼建築物等の現地調査：8 人派遣(これまでのべ 16 人・日)

リエゾン派遣先		派遣元	～11/22	11/22	合計
都道府県	市町村等		10	0	10
大分県	大分県庁	九州地整	5	0	5
大分県	大分市	九州地整	5	0	5

JETT 派遣先		派遣元	～11/21	11/22	合計
都道府県	市町村等		8	0	8
大分県	大分県庁	福岡管区气象台	8	0	8

被災状況調査班等派遣先		派遣元	～11/21	11/22	合計
都道府県	市町村等			0	1
大分県	大分市	九州地整	1	0	1

延焼建築物等の現地調査派遣先		派遣元	～11/21	11/22	合計
都道府県	市町村等		8	8	16
大分県	大分市	本省	2	2	2
大分県	大分市	九州地整	2	2	2
大分県	大分市	国総研	2	2	2
大分県	大分市	建研	2	2	2

■災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査実施状況

○おりづる号 大分県の実情により大分市（延焼範囲）を調査（11/19 実施）

4 国土交通省の体制等

(1) 体制等

○警戒体制（災害等支援）：九州地整

○注意体制： 本省、九州運輸、気象庁、国土地理院、国総研

5 気象庁の対応（11/22 14:00 時点）

○気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）を大分県に派遣し、今後の気象の見通しについて解説を実施。

6 海上保安庁の対応（11/22 14:00 時点）

(1) 対応状況等

・投入勢力

巡視船艇 延べ3隻

(2) 対応状況

11月19日

・巡視船艇により大分県大分市所在の佐賀関漁港及び蔦島沿岸部の被害状況調査、警戒監視を実施

・陸上職員により付近航路標識の被害状況調査実施

(3) 被害状況

11月19日の被害状況調査により、蔦島西方において複数の白煙を認めるも沿岸部における被害状況認めず。

(4) その他参考事項

・自治体等からの支援要請なし

・当庁施設の被害なし

7 国土技術政策総合研究所・建築研究所の対応状況（11/22 15:00 時点）

・大分市佐賀関において、出火建築物・延焼建築物等について現地調査を実施中（国総研2名、建研2名）

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461